

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	間伐材（獣害被害木等）の有効利用手法検討(拡充)
流域名	鬼怒川
実施個所及び実施日	日光森林管理署篠井国有林 平成23年7月22日
取組の背景及び必要性	<p>日光森林管理署管内では、近年、クマによる樹木の皮剥被害が著しく、被害を受けた樹木は腐朽・変色が進行し、利用価値が最も大きな元玉部分が一般材として利用できない状況になっている。</p> <p>このため、用材及び酪農敷材としての利用手法を検討することで、木材の有効利用に資する。</p>
取組の内容	<p>山土場周辺に残置している端材等を、酪農牛の敷用資材として「オガコ」に加工・販売している事業者に協力を依頼し、試験的に集材・搬出を実施して流通経費等の調査を実施。</p>
国有林担当部局・役割	日光森林管理署：端材の紹介
連携協働相手先・役割	オガ粉加工事業者：運搬、加工

【参考資料】

取組名 間伐材（獣害被害木等）の有効利用手法検討(拡充)



端材を集積



検知後積み込み運搬



チッパーによる「オガ粉」加工



加工された「オガ粉」

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	クマ被害総合対策事業（継続）
流域名	鬼怒川
実施個所及び実施日	日光市大沢公民館 平成23年12月9日
取組の背景及び必要性	日光森林管理署管内では、近年クマによる樹木の皮剥被害が著しく、国有林のみならず、民有林においても深刻な状況となっており、効果的な被害防除手法の解明は重要な課題となっている。
取組の内容	<p>平成21年度年から、「野生鳥獣との共生に向けた生息環境等整備モデル事業」を活用して、本年度は、鬼怒川流域森林林業活性化センターと共催で意見交換会を開催。</p> <p>① 被害防除の効果と剥皮と幹舐めを行う親子クマの映像の紹介と情報提供。          ② 被害木の試験的販売の結果を紹介。          ③ 宇都宮大学教授によるクマ被害についての講演。</p>
国有林担当部局・役割	日光森林管理署：モニタリング調査結果と、被害木の公売結果の説明を実施。
連携協働相手先・役割	鬼怒川流域森林林業活性化センター：参加者の募集

【 参 考 資 料 】

取 組 名 | クマ被害総合対策事業（継続）

モニタリング調査結果と、被害木の売結果を情報提供



宇都宮大学教授によるクマ被害についての講演



参加者による意見交換の様子



平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	高性能林業機械（新規アタッチメント使用）による搬出路整備 現地検討会の開催（新規）
流域名	鬼怒川
実施個所及び 実施日	日光森林管理署丹勢山国有林                      平成23年11月8日
取組の背景及 び必要性	木材の安定供給、資源の有効利用を図るには、底コストでの 搬出路整備が効果的。  新規アタッチメントを装備した、高性能林業機械による、搬 出路整備現地検討会を行政・林業事業体と開催することによ り、路網整備、搬出間伐の推進が期待できる。
取組の内容	間伐事業の実施現場において、鬼怒川流域森林林業活性化セ ンターと共催により現地検討会を開催。  ① 作業道完成区間において、作設前の写真と比較して作設上 のポイントや注意点を解説。 ② 作業道作設中の区間において、支障木の除去、路線掘削作 業等を行っている高性能林業機械（新規アタッチメント使用） を見学、高性能林業機械の特徴や性能を説明。
国有林担当 部局・役割	日光森林管理署：フィールド提供。
連携協働相 手先・役割	鬼怒川流域森林林業活性化センター：参加者の募集。

【参考資料】

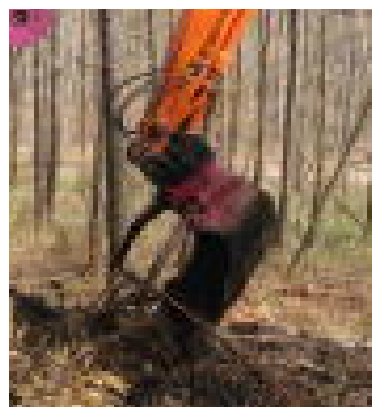
取組名 国際森林年に関するPR推進事業（新規）



森林作業道作設のポイントを解説



高性能林業機械（アタッチメント）での作業道作設作業を見学



アタッチメント

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	国際森林年に関するPR推進事業（新規）		
流域名	鬼怒川		
実施個所及び実施日	日光森林管理署管内	森林教室 林業体験 イベント	平成23年7月21・27日 平成23年10月4日 平成23年7月30日 平成23年11月5日 平成23年9月11日 平成23年11月19・20日
取組の背景及び必要性	<p>本年は、国際森林年にあたることから、イベント等の機会を利用して、国際森林年の趣旨に沿って、「森を歩く」「木材に触れる」取組を行い、森林・林業の現状、地球に優しいエコな資材である木材についての理解増進を期待する。</p>		
取組の内容	<p>① 森と湖に親しむ旬間の上下流交流会、地元自治会主催の森林教室、林業体験等において、国際森林年の趣旨及び森林・林業の現状について解説。</p> <p>② 「栃木木材フェスティバル」において、森を歩くコースの紹介、木材に触れる取組を実施するとともに、栃木県と協力し、「国際森林年PRコーナー」を設け、パネル展示等を実施。</p>		
国有林担当部局・役割	日光森林管理署：イベントでのPR		
連携協働相手先・役割	県、各種イベント実行委員会：参加者の募集、場所の提供		

【 参 考 資 料 】

取 組 名 国際森林年に関するPR推進事業（新規）



「ボランティアの森林」のイベントで紹介



「法人の森林」整備事業で紹介



もくもく祭りで「国際森林年」PRブースを設置



ブース内展示物

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	森林の公益的機能PR推進事業（小倉山野鳥の森）（継続）
流域名	鬼怒川
実施個所及び実施日	日光森林管理署 小倉山国有林（春） 平成23年5月29日 小倉山国有林（秋） 平成23年12月4日
取組の背景及び必要性	日光の市街地に近い「小倉山野鳥の森」において、日本野鳥の会栃木県支部と森林管理署が連携して、野鳥観察会及び木工体験を実施することにより、森林及びその生産物である木材についての理解増進を期待する。
取組の内容	① 野鳥観察会における観察コースにおいて、樹木について説明 ② 木工教室の際に、樹種別の木材の特性、木の実等使用する木質資材について説明を行い、森林・木材への興味・理解の増進を図った。
国有林担当部局・役割	日光森林管理署：参加者の募集、森林観察・木工教室の指導。
連携協働相手先・役割	日本野鳥の会栃木県支部、日光市：野鳥観察会指導、施設等の提供

【 参 考 資 料 】

取 組 名 森林の公益的機能PR推進事業（小倉山野鳥の森）（継続）



野鳥観察会



木工教室



参加者の作品